



令和5年度事業計画・重点目標

SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

◎SFAの理念

サッカーを通じ、県民の心身の健全な発達と静岡県のスポーツの振興に貢献し、豊かなスポーツ文化を醸成する。

◎SFAのビジョン

サッカーの普及に努め、スポーツをより身近にすることで、人々が幸せになれる環境を作り上げる。サッカーの強化に努め、静岡県代表が日本で、世界で活躍することで、人々に勇気と希望と感動を与える。常にフェアプレーの精神を持ち、国内の、さらには世界の人々と友好を深め、国際社会に貢献する。

◎PRIDE SHIZUOKA 「SHIZUOKA SPIRITS & SHIZUOKA WAY」継承

静岡サッカーの「競技力」・「求心力」・「ブランド力」の継続・発展

静岡県FAの強み・弱み・持続・改善・目標・実現へ

◎暴力や暴言、ハラスメントのない健全なサッカー環境の実現

[JFA サッカーファミリー安全保護宣言]

- ① サッカーにおける暴力・暴言を根絶します（ゼロトレランスの実現）。
- ② 子どもたちをハラスメントから守ります。
- ③ 子どもたちの健康を守ります。
- ④ 良い指導者の養成と有資格指導者を適正に配置します。
- ⑤ 暑熱環境下等でのサッカー環境を改善します。
- ⑥ 年齢・性別・障がい・人種に関係なく、サッカーを楽しめる環境を整備します。

◎[2023年度の重点目標]

- 「存在感ある強い静岡を目指す」
- 「キッズからシニアまでのサッカーファミリーの拡大」
- 「ウェルフェアオフィサー継続推進 暴力・暴言の根絶 ゼロトレランス実現」
- 「育成年代における国際試合を経験する環境構築」
- 「女子ジュニアユース年代の育成と強化」
- 「静岡県高校サッカー強化プロジェクトの積極的推進」
- 「国体成年・少年・少女の強化」
- 「チャレンジドサッカーフェスティバルのさらなる推進」

令和5年度事業計画・重点目標

SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

1. 代表強化

- ① 2種・3種・4種の各カテゴリー別に、トレセン活動における環境整備を行い、競技力向上に努める。
- ② 育成年代(U-15)の強化及び人材養成を目的に、静岡ゴールデンサッカーアカデミー2023「静岡ユース(U-15)サッカー選手権大会」を開催する。
- ③ 2023「SBS カップ国際ユースサッカー」を開催し、静岡県ユース年代(少年・少女)の強化を図る。
- ④ 少年・少女・成年3部門の鹿児島大会出場と、本大会での優秀な成果を挙げるため、FAコーチを中心に強化を図る。
- ⑤ 静岡県高校サッカー強化プロジェクト等、様々な強化策を実施する。
- ⑥ 女子ジュニアユース年代の育成と強化を行う。

2. 活性化推進事業の充実

47FA一括補助金有効活用

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ・普及事業（登録拡大推進事業） | ・審判事業 |
| ・競技会運営事業 | ・育成事業 |
| ・強化事業 | ・トップリーグ連携事業 |
| ・基盤（新規「しずおか学校訪問プロジェクト」） | |

3. 指導者養成

- ① 指導者養成講習会開催
 - ・FAコーチを中心としたB級指導者講習会を静岡FAで開催する。
 - ・C級、D級指導者講習会の充実を図る。
- ② 人材育成の充実を図る。
 - ・静岡ゴールデンサッカーアカデミー、SBS国際ユースサッカー開催時に、JFA・Jリーグとの連携により指導者研修(技術・審判)の場を提供する。

4. 審 判

- ① 審判の普及に努め、審判登録者数を増やす。
- ② 審判員の育成・強化に努める。
- ③ ユース審判員の育成に努める。
- ④ 女子審判員の発掘と育成に努める。
- ⑤ 審判指導者の育成に努める。
- ⑥ 子供たちにRESPECT、フェアープレイの大切さを伝える。

令和5年度事業計画・重点目標

SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

5. 女 子

- ① 鹿児島国体出場を目的に強化を図る。
- ② 皇后杯、なでしこリーグ2部入替予選会戦、全日本O-30女子サッカーハイレベル大会、全日本女子フットサル選手権等主管事業の運営協力をする。
- ③ 女子ジュニア年代、ユース年代での顕著な活躍を継続していくため、指導者相互の研修を推進する。
- ④ フットサル静岡県女子選抜の全国大会出場を目指す。
- ⑤ SBSカップでのU-16少女の試合実施。
- ⑥ なでしこひろば、ガールズフェスティバル等により登録拡大を図る。
- ⑦ 県と連携し、JFAアカデミー福島のレガシーとなる新たな強化策の検討を進める。(女性ユースダイレクターの設置)

6. 国内競技会・フェスティバル

- ① 國際試合の開催
 - ・男子U-22オリンピック代表戦
 - ・2023SBSカップ国際ユースサッカー
 - ・GSA2023【静岡ユース(U-15)サッカー選手権大会】
 - ・2023磐田U-12国際サッカー大会
- ② 天皇杯、皇后杯の開催
- ③ JFA全日本O-50サッカー大会
- ④ JFA全日本O-30女子サッカー大会
- ⑤ JFAフェスティバル開催(普及推進)

7. フットサル

- ① 各種別リーグの充実により、県内チームの競技力の向上を図る。
- ② 各種別での全日本フットサル選手権において、全国大会への出場ならびに全国優勝を目指すチームの輩出を目指す。
- ③ 全国大会の誘致を行い、競技力だけでなく運営力の向上を図る。
- ④ 育成年代での招待大会や各種フェスティバルの開催を行い、フットサルの普及とフットサル及びサッカーの登録拡大を図る。
- ⑤ Fリーグアグレミーナ浜松の支援とともに、県内から日本女子フットサルリーグ(WFリーグ)参入を目指すチームの輩出へ向け支援態勢を整える。

8. 施 設

- ① エコパ(小笠山総合運動公園)の指定管理事業の効果的な運用
- ② 第5期指定管理選定に向け、プロジェクトチームを立ち上げ準備を進める

令和5年度事業計画・重点目標

SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

9. ガバナンス・コンプライアンスの強化

- ① 不祥事根絶のための、各種規程の整備及び行動規範の徹底。
- ② 新たな会計システムの導入
- ③ 事案発生時の迅速な対応（JFAとの連携）。
- ④ SFA 規律裁判委員会、暴力相談窓口の活用。
- ⑤ ウェルフェアオフィサー研修会の実施。

10. 広 報

- ① HP・SNS 等の活用に SFA の活動を情報発信する。
- ② メディアへの情報提供。（事業のプレスリリース）
- ③ 支部・委員会との連携により広報の充実を図る。
- ④ JFA サッカー応援番組への協力。

11. 普及・登録拡大(JFA・SFA)

- ① シニア、大学生を活用した「しずおか学校訪問プロジェクト」の実施により、登録拡大を図る。
- ② JFA の KICKOFF システム利用促進をする。
- ③ 運営責任者会議における月別統計推移の確認、登録数の減少に対する分析・検証。



アスピア